

6 3 6 1 - 1 8 7
平成18年2月22日

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

平成17年度病害虫発生予察注意報第13号について

平成17年度病害虫発生予察注意報13号を発表したので送付します。

平成17年度病害虫発生予察注意報第13号

平成18年2月22日
宮崎県

病害虫名 葉かび病

作物名 トマト・ミニトマト・中玉トマト

1. 発生地域 県内全域

2. 発生程度 多

3. 発生状況と発令の根拠

1) 2月中旬の巡回調査における葉かび病の発生は、発生面積率が46.2%（平年18.0%）と平年より多く、発病葉率は11.5%（平年2.0%）と平年より高い発生であり（図1、2）、先月以降増加傾向にある。先月の発生面積率は30.8%、発病葉率は2.2%である。

2) 向こう1ヶ月の気温は高く、降水量は平年並みが多い。また、平年に比べ曇りや雨の日が多いと予想されている（鹿児島地方気象台2月17日発表）。

4. 防除対策

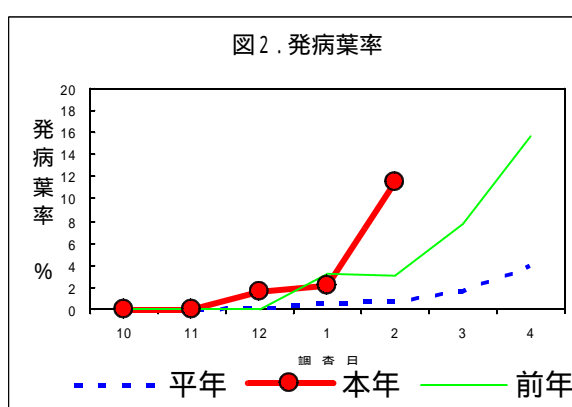
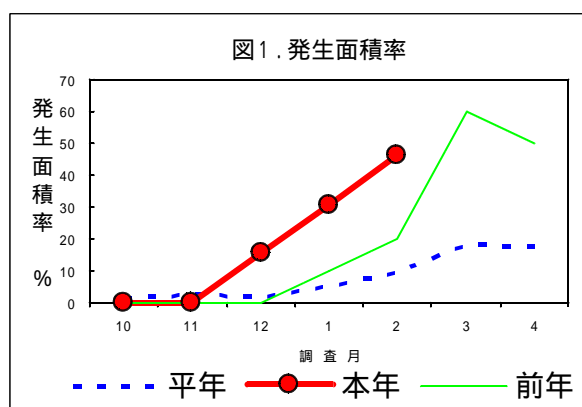
1) 葉かび病菌の侵入及び発病は最適温度が20～25℃、多湿条件であることから、ハウス内の温度および湿度管理に注意する。

2) 病勢が進行すると防除困難となるため、早期発見・早期防除に努める。

3) 病斑は主に葉裏に形成されるので、葉の裏に十分かかるように薬剤散布を行う。

4) 薬剤耐性菌を生じる恐れがあるので、同一系統薬剤の連用は避ける。

5) 薬剤防除については、使用基準を守り、危被害防止に努める。不明な点は、事前に最寄りの農業改良普及センターまたは病害虫防除・肥料検査センターに問い合わせる。



《連絡先》
病害虫防除・肥料検査センター 興梧
TEL : 0985-73-6670 Fax : 0985-73-7499
ホームページ : <http://www.jpnp.ne.jp/miyazaki>
E-mail : byougaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp